尺 岡 草 堂 遺 集

苦熱柬伍湘 上月望夜宿學海堂作処萬壽禪院

文戴夢若重 福州中丞王公凱泰二十 體貌學师扩為書山 一網羅泮圖 一韻

題 廖伯雪授徒省垣十餘年矣今解帳歸里作此送 **彰園主人見招以事不果往次韻答之** 移 題 次韻朗山和吕拔湖九日詩 壬申十二 梅種朗山新居并媵以詩朗翁新居詩成復有所感次前韻朗山梅窩新居 堂對日余支半歸者君皆留宿 余不能久住因次其韻 之 一月偶歸息園雨中梅花正繁情田有

和樊昆吾先生山堂看梅作慕堂遗詩刋成愴然賦此戴麥若爲黎文师丈作聽秋圖 題蓮鬚閣山水小 答梁芊農索畫 · 張韻琴同年置酒學海堂次拔湖韻 王次厓招同劉鸞坡家香根朗山吕拔 次韻朗兄過夢香園兼呈園主人 再次韻簡 心游諸子 幅 湖韻

越 高陶堂司 山響樓看 譚麗東今皆下世矣夏日過此爲之愴 一一で切るい、直手はこ目録 丽星同 酒大 變錄所 . 游諸子 而忽晴 數 -章見示 湖 _^ ___

客談 題張子羅 太守作彦四 會守城紀 日詩余亦繼 畧 和崩甫 作

次韻和朗翁梅窩即事 一次韻和朗翁梅窩即事 一次寅臘月季女適彭城賦此示之 送衛氏女子

The second se		Contract of the second		CHARLES			
尺岡草堂遺詩卷七目錄終				}	Ĭ	}	
						ļ	
		į	ŀ	Į	1	ì	
-	1		•		i .	į	
		}	}	1	}	<u> </u>	
啓	1				}		}
王					1		====
尺岡草堂遺詩卷					İ		() () () () () () () () () () () () () (
7.5.		} '	}	i	1	}	E
百分						1	
4					ļ	ĺ	ļ ķij
			i ·				
	1 1	1	} !		}		1
‡ U	1 1]	i		[]		
; 🔁		ŀ	1 1		İ		1 关系
442	1 1	\$					
球 終		ł			l l		1 4 8
40			l [- 1
715	.				}	ł	
i i		1]		}		يَّةً ا
}	1 1				}		្រៅ
:			}			1	'
]	·	
!						- 1	
1		1				ļ	
		i					•
]		,
	!					ļ	m
	1 . 1	- 1 1	- 1		! !]	1771
	'	·	1	1	}	Ì	
			1		ſ		
			-				1 1
}]]		1	- 1	}	
†	ļ [•	.]		1	ļ	.
]		1], [
materia materialista e de la			1	!			

學進不至退速居之自得師豈徒樂 岡草堂遺詩卷之七 多禪 題 書院 此何處 潤舟太守 直 在積蓄君看 The state of the same of the s 下無底谷混混無晝夜往去來復續 三導畜臨 昭汝無琴圖 彼精銳功豁我壯闊 線源 此絕壁下築有學生屋 到此 番禺陳璞著 幽獨 目進 茲勵所 取必鴻

粤岳吟成韻更高欲向神山啖梨棗早 詩襲畫卷皆餘事 生長中州意氣豪南歸 贈黃小宋大令 此清才綵箋寫韻停銀燭 絶纖埃吟 ノロ耳を投言える ·尙有署間舊 閲 編東西兩粤來沈李輩中誰敵 璟 閣詩集 解土音操 避俗塵 堂開 瀧 從 表立心纔慰 〈海定波濤

謹厥出 、脈外淤 化亦盡)職總 納嚴吏胥事裁 鮫 城 編兵甲轉饟尚倚爲膏腴 民詎病 會計當此 するする ここにはる ぎょくご・・・ 、珠瑙· 應 盡銷金玉鑄劍戟遂 來 如流丸止 窘迫 缺軍 原雌滌 閩 何由舒公來莅此 一甌臾一 后塞政罷搜括窮檐 中 邁 计涼熙滇 月徴歳計 從 一頓成低 善

聞與之 公 器數 薩獅 此詩好 我民立 費 腏 皆赤子公難歧 非 Ш 有膏火費 百計請奏復 敢 斯 旅費 須 紆粤中 日筦奠儲俯須良謨我代粤民言所 誣想公閱此 帝 涸 剛實為 道 爲歐閩選重寄擢 自都門 凡茲宏 瘡痍 劉雲生比 井 制出 阿 岡 歸 就途粤民私粤皆依 開世 未復 梅節 部 权 澤所在 雛 肄資 公專關 爲 院 颁 埋之 公建應元 延師 往撫 懷 東 A 書 綴 課

啓窗欲 滿庭槐 赤 當湖亭坐 日當空夏畫 真成 苦熱東 草無存者 影帶 韻朗山 殺驕陽 買 一納涼 伍襄 秋 17、日子出行は田田田のかった日本 風清脩竹竿踈蔭未成何 聲 長廣庭如 埋 卿萬壽禪 寺壁留題 月望 |夜宿學海堂作 銀蟾送 | 難容 嬔 院 亦盡 騎場 此堂良夜光 誕 益指的 做東 詩今日 盆荷线 簫 雲 ----己華宾 自 亦 益

清 寫作 "典 世 氣 江湖落拓身畫師似 知君尤 金華殿上 黃日坡茂才以杜少陵畫像索題 日憶 戴夢若重繪羅浮圖 體貎豐碩戲爲書此 不淺吟詩竟夕坐胡床 胸 1 1 イデスティ 山與煙雪變滅同 明鳥夢頻驚曉露重蟲聲已叶 再逢今日

聞道 即 事篇章似 旬夏 蹟謳思 伯龍先 題 雨 賦 新 ショウエカニョンデスト 陸 生遊院 秘霖 海隅使君通 睛 蘇 政 高涼 暇 經經院 决師 雷 輒攜统 压亦 现 現 歸 洋連 近 秋 圖 數雨 示 新詩 百永 摹 無與民 怒 里定 各來時寫荔枝 深 賦 休 短 1 丙 尺夜 貴 何

水微茫小築空亭一 帽閉眠 和陳 貞 貞女泣誓靡他請於父母至馮甫未于歸而植甫歿家徒四壁 乙, 服壻父子四棺在厝悉為營地葬之 女河南 角側臨十畝方塘 大守坤張貞女吟 隨父臣領南以 家詣壻柩前 立無强近之 隔斷 匹

他適麻衣髽髻赴君門君 徹空中雲父母憫女節爲窓翁姥并及君 子子然遺 擇嗣子存後昆道旁萬 一家四枢皆無墳皎皎張家女許君未 乃是馮氏 不難可匠 次. 及何直包建于於: 身家徒四壁立 死 門戸之功臣吁嗟 月初三 守貞 日寒甚 門蕭條無 、嘖嘖歎 寺 一戚串 同人 台門安全 亦 共歎張家聞 哭獨有女聲哀 為心 亭 情親乃誓 宗族感女義 忽然 風

鏡中白 **貝園在平野路** 機相擔重 識雪何 點斜今年 版湖韻 7非退 無升墜樓 自歸 更憶化城飛雪時道 只有梅花差 炎海 時踏 把酒 **冰耳為** 用待花發舉 卮 十年眼 賦此篇 可擬山堂 冰 面 開 雪傳為 與謝 车 光 F 為異事 **人**失瓊葩 年年

人切陽春盼驚聞噩信傳大星沈海島萬淚灑炎天故 更欽前軌疆臣失此賢 **為京病股資縣在警駐同** 服披叢棘王 嫋尙淸吹此時忘主演此境亦偶寄餘涼滿 輓福州中丞王公凱泰| 便於此事 起生變態聲出萬柄荷驟若縱 醉 10月间 公山北西山 厮貪泉偉 愧園主 同辨治生 滿五身 学 九年屏藩政可編 'n 幽 訓練 韻 用時正倚籌邊荒 古計然軍儲供 、徐齊志墮飛 風 同

成篇 月院 神董 之鬼 、職旋 淵像定雲臺繪功應衛 與聲去 館穩 利 不病 何意摧梁 戸印写室以言える 送孝廉 除苛斂 銓 |授徒省垣十餘年矣今解帳 敘 籍備充裕 吏 水质。無人無人無人無人無人無人無人 木茲行 川之 雕丈 年 節羣攀粤路軿難留雙 應元 隱召捐 振 役 拔 等逝 外省協働 体 食 開 給計偕之費 優容蒙格 征商 **大脈**古紀]]] 核算 面剺思耿秉屍 甄 **吾擬誄愴** 海 渠 城 和 翩 瞉 亦 之抽內 一轉猶 飛 弊釐 計 居 中民公 裹 廣

年年花發盼歸人今日人歸花正新 歎我勞薪成白首晚林未得逐棲鴉 鄕 枝繁蕊密託頻頻地 好從田父話桑麻 風雪明朝挂帆去賴君吟偏故園春 固咫尺 壬申十 余不能人 朗 一つかりはか言葉をすること 山和呂拔湖九 月偶歸息園 住因次其韻 計年年 一難多住 杯中 日詩 雨中梅花 酒 疲厭津梁易愴 幽事重扶檻 已謝 雨細雲寒開緩 正繁情 田有

橋將笠 **我獨豪情都減盡 愛竹涛於王子猷** 彭園主人 致卿 皆 雁 **屐傲公侯九秋菊蓋重陽會三月蘭亭禊事** 未渺然樓頭笑語落溪煙主人好容多今 ()倚闌忽有勞生感得與淸游 ノ川王宝以言える 一陽掣榼同登越 霜還家王粲貧仍健愛酒劉伶老 日看花愛小年密綠輭翻凝碧沼鋪 見招以事不果往次韻答之 時時 吟詩淡似韋蘇州築得園林 風景足勾留 清觴 井岡野菊黃遅 因夏 更

簷低却 擾櫌風塵 何當決出塵 是清泉 數晦屋 題 題 明翁新居詩成復 見 朗 付 天地 城 梅窩新居 まとりまからしまするこ 蕭瑟漫論 閉好與 閒息機 網來寬溪松寄一枝 山华池 繭 香訂約遣 處 自纏 詞賦 翔 枝 有所感次前韻 動江 、共往還庭小自 殊 清能 覺鷗 照 關 難成霖雨空 盟 余林 可 連夜 解

定應 清絕 夕喜我來 尊中綠醋香新篘醉吟念 局齋初 山堂 夢似羅 堂對月余夜半歸諸君 小林 梅 祖 幽意 戸無ター 浮 朗 塘幽 了武學宝豐打色上 徑 **邨忽有編** 開雲欲去明月 松菊慚余未 新居并胺 不我待 夕清 衣來 子無伴侣遣 Vİ 我 我 敂 掩 詩 皆留宿次朗 關 留 **久肥** 圍謂息 紙窗 至 一竹木空光彩 取繁花催 見須髮改又 加雪 塵 山韻 海更為

猶能縱豪談宏 改孤光耿 静清夢穩 到 朗兄過 座 人數寬 世故 闊 謝瑣猥 不殆醉醒各有適 倍同集者 焉能免 諸 獨歸 # 惟愁 年足感喟一 明 園 浮雲有聚散 日應 圖 不勝酒不 月涼皓皓 自悔 廻 住 徑 兩無侮 復 素心終 吸江 銊 斜 海

詩 城 **削**輩典型我何 思 中此 **褵休便誇世** 、雕蟲、 **天嬌蟠蛟螭** 邱壑曾 識 獨囂塵遠始信壺公自 其 中奇 子師 俗 阿里在是手名了 有後起之秀今伊誰 忽忽無成 繒 灑落却喜同襟期 畫 興來放筆 言在 畫 **光**卑 頭 者讀 壶 醉 卑嗟 梅 聊 園 懷 **w** 破萬卷 棱 假 **高詩老我莫逆** 主 郑 洞 賤 墨 能 無所 頗 非 無 何 嬉

登眺不生搖落感悠然把酒 梧桐躆點 不如與子躡雲嶠臥看煙雨相合雕 飛泉干尺蒼厓垂 枝枝節節而爲之不辭點綴充子玩但恐見者皆攢眉 **海雲時漏**] 戴蒉若爲黎文石丈作聽秋 次厓招同 張韻琴同年置酒學海堂次拔湖韻 力未逮子勿自阻請事斯笑余 雨邊晴風光可賞休相 一聲聲逗到新涼襲 劉鸞坡家香根朗山吕拔湖 對秋英 **頁壘塊頻携已盡** 圖 酒酣絕叫洪谷 梁茝 卿 黑

至今紙 愛秋 想戊 **窮巷沈淪自古愁更堪** 秀山 倚 **搁梢頭暖在回長空未廢 慕堂遺詩刊成愴然賦此** 林對寒瀑故 山抱幽獨買夏尋春意 **企業**常 一風冷冷搖 悠 昆吾先生 此 肯定遵言笔七 劇與 展 卷 、畫筆最瀟灑爲寫 窗前萬竿竹 閘 垣 梅作 瑶瑟怨翦燈疑 寓 山邱熟知 小屬高 開 懐 絕 秋聲滿空谷 話王 難

已看八十五回花焼生年對花不覺感年華苦被花 環 濮 如此繁英亦儘奇蘿岡休恨頁花 山堂被卧到參橫月落時 佩階前拜 題蓮鬚閣 底自崢嶸 ·
曉嵐 一丁 司上上年子子二 酒來 · 王 妃 山水小幅 尚有雲峯到眼明欲向河山扶 一被花催鷺雪 少年 也十 五 八衣關 加銕腳道

迷離 別余又欲從軍去聽報 金戈鐵馬早 歸 The Part of the Pa 膽 城北 光孝寺嘉樹堂余丙午讀書地也同寓者單 贈 生竟· 逢 譚麗東今皆 酒 認前朝 人赴滇軍 訶林 向誰看劍燈前光黯澹題詩壁上 烟消碧血虔城久寂寥留得殘 **于厅里生设言窄于** 后思 君 下世矣夏日過此爲之 蕭蕭覆綠陰曾借佛 不見亦多時鬢鬚 西戎斬月支 燈 難 墨 供 夜 辭 在 讀

野老 梅花孤高致蕭散避寒趨暖 笑渠 隴畔 争墩客不到 同住故 爾能寒亦能暖人 相逢凯近聞蕭澗草荒君子館梅 郊行 初紅 璀璨吾自有寒暖在人 甲戌除日暖基獨行至 尤盛 林翠分筍與遠近逐溪雲郊 間寒暖 荆 榛 爪漫重葬 **必本無定昨** 花應頻 解紛道 倘 何意寒開暖復 之不聽者 徒 可重裘今可 耐寒不 開 趣

空谷 徽 造 経雲 萬 重 裏 根有紅 烟景非常有當途 微芷混寥廓 終 響樓 前門雪香 亦 日閉門 壞 漸梅 攻汝短不見山堂寂寞啟垂 開數 廬舍休 城郭越 無客款我 雨 更農 山色空 論 同遊 旬 古雨 早 自有憂時人 昂 頭聳 勤徂 諸 稻 作詩傳世 年歸 得 高 耕 林 山僧 憑高亦 一緩獨憐 盡 下須隨 放晴葩 此意 醉 辨 何 鄉 辭 叟 酒 晴

所山 轍 天公豈吝晴陰霾不肯 言之 陽鳥漸 振幽鬱呼酒登爽塏那 見烟銷 固 玩沈溺爾 非罪我 陶 以罪真宰在言 地 艦彩子自感無端 陶堂江右 尺岡草室遺析後代 亦借子 何悔誰能移 心遊錄 解 一激昂氣候似變改雨 嬈 知 君亦所稀受材獨雄 田疇遷 憑高處 不顧聽者駭 胷 數十章見示因題其 磈 舉陟崔 月坐 湖 醉迴陽 尚欲 海 師 何

遼谷次第出相見歡然各握手松竹皆舞 抃有若平 晨清與發招邀筍與便南中氣候暖經冬少冰霰蒼翠 謝元暉 興自深微絕壑老龍吼寥天 不改顏峯岫何由變泉聲先遠迎拱揖到覺 **人别得** 山北郭外迡迤遞隱見屈指昔來遊卅載倏飛電凌 安期孍此境最崚嶒仙山亦佛 白雲山得詩三首 一面 月同李恢垣陳朗山吕拔湖王次厓遊 鶴飛生平多崛强低首 燃烷嚴與

省草感此不忍登忌西同住 花亦自惜 力果 過橋葬雙溪忽覩新棟宇山僧葺 子壇可歎 **敞東溟竟日海氣蒸壁上舊題字信宿** 金碧 不細窮谷焕堂廡沿 山堂 順覺 師今見皆孫會殷勤作美食木菌雜竹荫雲模 連飲數日 人秦莽等 **杖頭春連日招攜** 百餘樹年年作 人に同草単世群後に 非其倡獨有邱壑佳令我不能去 然無存 梅逖 **厓到能仁殿閣亦軒翥林** 開拔湖有詩 儒門真澹 泉皆下世矣此樓陳八桂 玉 釭 舊廬莊嚴變幽 倒 酒人近似不能 泊 杯在手安知 我曾前遊 余 周 四 亦繼 蹶不 回首 復 作 咀 間 佛 酒

安得奔霆 冷煨溼火蟄纔蘇幾希日月容光照俯仰乾坤正氣孤 是花更與酒相宜勿論堂上千秋業花香酒香無盡時 層樓亦失 閒漸有暗香來忽觀繁花映晴昊對花不飲花 周生 沈陰連月漫战長句 `搓峨勢爽塏都如沮洳區僵臥暗窗噤不語 一爵臣以詩索畫走筆應之 |破幽翳|更無快剪薙榛蕪 石夢寐羅煙鬟恨爲塵中人不得置身萬壑 胸中不能去唾向紙上重雲疊藹青孱 力窮荆關含毫吮墨自怡悅豈 思眩 應嗤 餌

俗 將軍 生 囊慳詩來 周生自 愛奇嗜古 貨 青 謬 襪 Ų 乞 矜許 矣 今所難 . 一我敢 我 乃 班 紙 皹 • 矜能 幅 雲 成權 • 2 Ш 清 句 篋 事 笥 出寒餓秀骨 焛 具鑒 巡 復還周 屏幛 橫 時為 別名 此 蹟 爲 雏 生揮 一雅尚 能 玔 何 購 弸 我 齀 吉

嚴邑 是一个人,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就是一个人的,我们就 編傷 男艱危 몌 **行書鑒識誚平常終出熙** 碑南 知草法 過 許事 題 署 官守 張 帖本分途 要傳無 偶 君 變鳳皇 **晚**乍凉客來絮絮話何長駑駘例得 **厂** 凡阿草堡遺計卷七 題 羅 抓 誠感召 休矣洗盏 城萬寇 太守 妙蹟全 作彦四 . 微卒能完土宇奇績古 世 STREET, STREET 圍 呼兒筧杜康 風塵常擾擾古今得失自 陵 一憑祕閣摹近愛六朝搜 餉窮流馬運 | 會守城紀 御府 畧 信斷紙當飛智 去 先 稀 一脚腿

地作元常手筆看樂毅黃庭未暇刊二 解書城病豈渠能 伯英草是山陰筆復得鄱陽語可徵黃米并疑張長章草遺規已足多 漢帝千文詎匪訛右軍聖教又如何集成 非魏晉亦隋唐 生江海客老圃寄閒身歸鶴毰 文 销 李 性 東尺阿草電遺詩巻日 が植為活 一首園也四字陶中園上 王草法足奇觀遂令白騎長風帖 趣 後元 廢巴易主矣

吟同 張燈 資家 日鋤雲地當時步月橋 廢 所 仍靜夜抱甕向清晨我亦思持畚相從戴笠 出長天 井堆霜葉荒池 姚李夜把蓋綺 白傳著述擬王通冷落今來此知君感爨桐君落 題 戴麥若畫滕 河萬古流子安才筀 色秋 亂前 入海潮 羅 何堪 閣 年 圖 深松有癭寒甚豆無苗 俯仰暮暮復朝 無傳那 知後 朝

重 **未**閣 知成 鱗 相 原 唱 建碟 頭骨歌爲家 看龍骨平 否 孰能辨飛 電突若牙若角 與並奇古惟當 頭修 披 但聞更有脛 麟 年遺 騰雷兩萬干變 識 所 ÷ 沒 规 妣良有 最市 骨强龍之 兩 静凝 舰 由當時 | 朽骨仍 遊 随前先生 佐村 陳 難 額 凹復 灃 何 面

後兩权厥角已折存者雙髻了庚庚橫理離而似或 盡豪翰喜得巨觀同歎賞靑蓮學士作約本好奇 **專車色如鏐鐵形谽谺其前穹窿左右窪中通** 渠蓄水栽桑麻百夫舉锸驚且譁舁出龍頭之骨直 螣蛇粤江雨睛天氣朗太史開筵粤山上 海水變平陸萬頃稻田萬家屋中有吾宗太史家穿 云非角乃其牙孰能昭晰從紛拏總之非蛟非鱷 西樵之山古在大海中山根窟穴多魚龍一千餘年 言龍骨昔見之洞庭龍鬥墮其 小與此非等夷愈知此物海內未曾有秉史筆 招邀衆客

、膝下依戀中拳拳生願爲有家乃又自昔然汝家雖 一女汝居中汝母尤愛憐汝姉出閤早前汝十二年 一姊六齡近覺期稍愆歸妹 宜 **墨煩畫師真形摹繪窮豪釐** 有考於斯談龍甫畢快呼酒諸公題詩八 山堂一病叓今日良會信非偶記取五月望日歳 丑 宣遠出我家前汝壻亦云快新補弟子員以茲慰汝 書所 **选衞氏女子** 見無異辭史穆堂 プロリーの言語を言う 脩太 况在顧汝行能不先惟汝 後有張華博物作志得 志又當 叉手倡

遷 母稍解 視汝姊焉臨發重拂拭書作送女篇 何遽依戀亦常情母愛無厚薄 初發花高枝綴瑤瓊汝姊甫出閣今又遣汝行 戊寅臘月季 別緒懸更求父心歡往盡婦道全資裝愧不 示好盟翁言未去耳何期遽 万市首省设置全土 相紫阿翁我同年共學如耦耕申以兒 **女適彭城賦此示之** I將百兩軒車來汝迎汝往事 八意相持家道成阿翁九原慰) 騎鯨 衰親己龍 視兩女兄汝 相

索句 殷勤屢承 送春歸 歸來栗里賦移居背郭依 侵尋白髮鏡中見酪 棉嶺 瓶燭酒半床書 披圖極 次韻和朗翁梅窩 何 留 下顧奉手 圓 一つりて ちままだんない 目歸船 屬李笛樓索題 轉解 ·規林裏頻啼 組歸 即事 配顔酒後逢莫道 面無緣都轉在 里何 静 有客臨 廬長 山爲作送春圖旣 加斯 他 江話别 , . , 杯

日年銅伙幾摩挲 **高陽舊旧已無多 喜各不假養生資 耳塵山截鬢成絲閉戸焚香又 湛然無礙一泓清 好借清陰護晝眠 **瀹茗呼童**波澗泉筆床茶竈最輕便更鋪竹簟梧 **奶茅高臥古為徒剝啄無人** 紅開遍木芙蓉 翠擁半邊城檐際層雲髮不行倒影忽沈波底碧 10万百岁写是言卷十一 成往事銷 素與甜 沈柰爾 子皆宿草人飲者類紫墟 時讀得漆園齊物論 有白衣來送 再過酒家爐 矣應

裂石穿雲汝可能拊缶在歌我尙勝嗚嗚已落第三乘吹蘆去和梅水順索米向胡奴 一日尚草宝置寺经1 Ë

·	 				<u> </u>	
尺岡草堂遺詩卷之七終						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
男衍緒校字		•		·		

THE PROPERTY OF THE PARTY.

尺岡草堂遺詩卷八目錄 漫縣成舟 綠萼 題陳子厚太守嶺南雜事詩 **庚辰十一月長至前二日梁芷卿招同陳朗** 岳缘饋<u></u>羅望賦此并謝 答情田見贈 春日次韻朗山見懷之作 **茹泉常博八十六重遊泮水徴詩** 梅

余遊邏 庚辰小除日集海幢寺卓公丈室同集者十 十至陶邨年六十九陳朗山六十六伍襄卿六姑泉年八十六阜和尚年七十五金芑堂年七 リトゴガラステイン 九為最少 仙館之游阻 到

香 劉禹臣以 和孫稼亭同年 和史穆堂 根襄鄉 矣 枝 移席萬壽庵 桃花座中復訂越 、己引紅宮皇子夫し目録 日襄卿 **合祖樸后先** 園蓮菊並帯圖之作 春丽感懷原韻 招集萬壽寺十二 仙 的以詩見示賦此奉 日遊小蓬仙館余不能從 小影屬題 自書詩卷屬題 一芙蓉池 に館賞 和 折

| ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン | ファイン 送于晦若試京兆 奚鐵生谿堂琴趣圖 かけちちを披露者ナ 襄卿舊作

茄泉疊前韻索和即答

和陳香根患亦不出之作

和陳香根患亦不出之作

和陳香根患亦不出之作

和陳香根患亦不出之作

和陳香根患亦不出之作

和陳香根患亦不出之作

和陳香根患亦不出之作

和陳香根患亦不出之作 子索和量 寄 和

偶步 日前一日三集喜香根至越日寄此日再集酒後呼舟同訪海山仙館舊 人民的草堂直持於一月錄 小達仙館之招次何淡腴 照二絕句

芭蕉修竹便面題張介如石電烹茶圖 内皮小田園登高次譚彤士工部韻 小田宗世兄以詩稿屬為點定因題 選畫 山堂對酒家麗秋同年談西使行事謹成長句奉 一詩卷八目錄終 韻題

寸心古井早無波浮沈已付洪喬寄清濁誰聽孺子歌藏身鍼孔足婆娑况有荒廬半畝多一瞬桑田還變海 却笑南山楊子幼鳥鳥擊缶待如何 瑣 屑煩天聽聱牙與世違過鶧容仰嚇 漫成 繫舟 一堂遺詩卷之八 日次韻朗山見懐之作 江平波自微漁人繫舟去細 1111111111 番禺陳璞著 秋燕本 雨任沾衣 思歸

正無多情田見贈三年艾與佛相言 之句 横夢柯 母杼心平只失楚人弓禪 釣篷慚愧 閯 一色銕板忽哀歌今古茫茫付逝 馬耳射東風東坡 寫意未堪塗粉壁怕顏循 君 一人口写堂造訳名 而喜 贈 有看 相頌禱 約 高十丈魔 三賦此 解 衣 嘲 大笑隨 即蓬廬往事公口 短布 奚 用 得盼庭柯為 最上渴 擬揚 原 君踏春去春來 初 服淺 雄 味果 水蘆花 治 成覺

之也謂果 我豈亦思 啁 别 · 妄言 无 然 是 多 天 則 有仙 敲 綠萼梅 書 唤 無 門已 **从出翠幛黛鬟紺髮影依稀天寒倚竹** 妝貼翠 羅浮夢萼綠華來是也 浮海去 閴)換衣澹惹茜痕疑着色瘦憐雪點不添 舊題版 實如蜜新 望語 錋 故 花多非盡 盈 何 作四首堂 温 日解 珍重遠 酒美茶 1.1 F 桃與荔支果 歸靑鎖闥幾 一破 屬虛辭 相 甘 瓜年蛾 貽 非 外神定顚風 世 果花言花多實世日夸誕者日 眉淡掃 脩 到 羞 垂 紅 望 肥油 粉

似 爲 幽 那 碧成 遠但勞靑鳥使九疑 階 蹙雙蛾傍畫 政 風流 返墜樓 朱替 陳 層 月黄昏却 人尺版草堂遺詩卷八 霜 汝愁珍重可 一樓黃 操 魂幼憐碧玉 裡 萬紫千 、裳寫 比瓊英 識 Ш 問 紅 如青玉案愛憐空賜翠雲裘 恨笛聲 俗 有怨 略 漫 綠 有痕 蘿 鬥 同喚珍 南 詩 幽紛 羅 妍 村 海 此 蘭作 漲 明珠價漫 舊數方孚若 留留 佩 憑果 臨 影 奶

勝嶺南人說嶺南 應比君詩十倍增頹 簪花爭看地行仙他時再宴還應爾 竹馬兒童盼不勝瓊 先生八十未華顯今值初遊泮水年証果早參無量 顏外空成代答編 逸爭遺聞手自牋香山 桂海虞衡傳范氏炎方草木紀稽含如何乍 王茹泉常博八十六重遊泮水徵詩 閒存古處後凋松栢總關 一尺而草堂遺詩经 聲惠 湖宦蹟 「諷諭」量 傳播過 遠嶺 更崚嶒為君試采與人 徒然笑他異物矜南 近嶠 此事重逢不偶

黍招邀趁野梅 徊 如 相 庚 許 遊 浮生共醉 知客約 辰 半塘陳氏 抜脚王 幾輩存 Щ 可與言魚鳥 醉 來 月長至前二 日忽睛 厓 原難 園 須買 便乘 佝堪林 ナニシスト 今俱 梅梅 籃 輕 湘 不 猜 一筍出 起止 卿 麓 草 舟 屐 無 倒 日攸 陶 青樽竹 城 開 態 衣容 **喂幽** 病 村 也 門 相 膩 散 此 花未許 索 誕 根 同陳 停在 畫 造 和 何 邊 須 名

認作羅浮 **F**經曇樹 察花十萬枝游踪卅載半逃 庚辰小除 **茹泉年八十六卓和尚年** 卿 五 圖索 吕拔湖六十四陳香根與 月落時 李陶邨六十九 五十九爲最少矣 欧ノブ岡草室貴市学で 院云院 南渡殘腦來聽海寺 題感而 日集海幢寺卓公 同游客亦半 赋 陳朗山六 此 支笻壁間題 鐘 室 舊識僧今多退 十六伍裹卿六 護圖不 余俱六十二梁 同集者 五 金芑堂年

清興起衰慵 漫愁歸路莓苔滑借得沙瀰蠟屐雙 **· 怯春寒不渡江竹葉送香開客座桃花和雪豓** 向烟波泛畫艭冷雲凍雨意難降能招吟侶 春光訂後蹤為花埭之游 辛已正月初八日陳香根訂小蓬仙館之 十二日襄卿招集萬壽寺十二 移席萬壽庵 枝桃花座中復訂越日游小蓬仙館 矣 ノ市国と対言名人 1 **逆阻** 僧 雨

今 復 不 以 **春來勝事** 裹 便道還 初 餘鄉年館 麗朝霞趁晴更買芳村棹獨我扁舟興轉縣 徑 日瞳曨散曉烟半江春水送春船游蹤真到蓬萊 年館 香 通 朗 季茉莉田醽醁相攜 機劃烟波又 果阻 根襄卿往遊小蓬仙館以詩見示賦此奉 幽 山招集山堂和作 覓 行阿 未嫌多木棉城郭 凤陌草堂直持省人 醉何妨及借花新猴半泓浮暖碧折枝 禪 推藤枝 房水木 原有約 紅髮繡芳草郊原碧欲 上翠螺老去豪情殊不 亦淸華寄居不礙長 胡麻 E. 飯竟無緣 和 遂 島

獨掩幽窗雨竟宵霏霏寒 秋 曲闌許作聯吟侣更擬籬東共結 來尚有看花約肯使春 得園居遠市塵杜 風光方爛漫吟邊我亦醉顔配 和孫稼亭同年 和史穆堂繼園蓮 離鹿覆蕉枕 簇春林下早攜偕隱婦水邊如週 トコージングによう 春雨 門坐對百花新芳池已弄雙雙 上得詩旋己忘匈中借酒與 菊 感懷原韻 似雪初消重陰黯澹 並蒂圖之作 心不自 書詩卷屬題 鄰 聊 和耕 雞 知 中 景

泉疊玉光羅浮最奇勝長作畫 幾留貽 帥須眉有人認 曾 **菞情往已如贈萬事皆幻影鳩爪亦奚證惟君** 送于晦若試京兆 戴蒉若自畫羅浮泉 師此 瘦或旣臟終古幽 裁峻端 遊未盡泉石與匈中富邱壑筆 一つの当当日寺のノ 日清風遠相看妙墨垂喜君勤拾襲手 居想爾時篇章集羣 1 **厓閒見者呼欲應前身老書** 小影屬 中人遭 題 雅先生編 外此身賸 7 **小具孍磴** 集 何 崩 號 用 飛

静 我壯 **令弟子佐强秦苛論眉山** 群真同太古時幽居意與白雲遲撫 得此圖索題為賦絕句其上 其人多方致之本不往李翼輯 奚鐵生谿堂琴趣圖鐵生人品基 或此心消歇人對君循覺氣崢嶸 讀史 須識棄繻生好攄凤抱陳三 匣萬 再傳 知 驚攬轡河山第 イケー・ハーコース **輒咎荀漢代治平** 一築更製鳩詞賦 程橋畔爭 撫弦休 岘廉 題 雨京

詠 蜩首雷支科斗 君好古識 公復向太常摹鏡鼎款識 恋 到 我 置 風父簋歌爲李 見雖富收藏 胎 嗟 橅 緍 我與君 形 ----放制 識 器世 叔與父名載左 不 頗 終憾事今君何處 鍊精金 繒 翼韓 同嗜 1年來 何時 作 幾豈惟我 圖 見周 點畫完 埋 更作詩 寶 出土間趙 無 邱 氣歐趙探討所未 缺此 歌自 其氏 物 獲 足藏弄 此寶鎮 無異惟於其 題 太常摹其 無 徵 日摩 稜 吟

緣 一無適 道 廊廟 賤 溟 家 何 邱 焉萃 藏 象 爲寬重 岡 路 園 逃前卷八 詩三首 妄意 미 戚 凘 涸城 何 一类 惟 拯 斯 忝 夜 亦 S 爲 科 漫 窮 寒林喧 無異觀 雕 寒

厚地 如今已 手有深卮萬事輕醉吟 難埋飲者 圖暮景悉奔凑惟君庭階 百年已睹百年後 〈韻弁示襄卿 一つからないないません 一輻輳彼戀軒 倒 王 明 其故 衣夜 近清看 近

枢 何争 俠博嗜圖書 晚節誰令士 無 相聚何時 王茹泉招同金芑堂陸舜雲李陶村吕拔 朗 腴梁荔浦春日小集次芑堂韻 山詩附 不妨战歲寒梅下手拓僧念卧 醉 | 懶近名 年生進計者人 **茹**翁年 組服 能閒 對 俱健数尾 頭看 日仙 恰 .月明 杯

怯 莫敢先白雪陽春三 談禪豈必期成 東離預約賞秋妍來萌育 栖心淨域王摩詰掉鞅 先觸詠更尋他 妙蹟杳難尋野岸棲鴉趣自深米老已 和王茹泉三疊韻 泉疊 畫絶 好將詩句鬥春 に尺岡草堂遺詩を入 佛 禪先 一疊唱精 学 日會摩挲銅狄是干年 創 詞壇李 妍新篘初熟容子 通 短章 答 神 屬和 謪 訝是丁年 那容後 儿 一成無李 柱杖徐 雅 會

香清 句六 妙絕 後 奈此幽香澹遠何 **風枝爭愛馬湘蘭** 交沈] 漸變房山墨點農董華亨 如誰知異日求真蹟索價高於文沈絕桃花庵主筆水田不要奈渠何灣 石霜毫韻亦和漏痕釵 八容易寫寒林李營邱 而還 桃花庵主筆 一种獨憑關 一大宗淋漓溼翠落層拳後來開得三王 居健筆 段閑情寫最難莫笑女郎纖 關股 比書多橅來倘自矜豪健 獨如飛太常供奉獪 唐子贵贵人

心 溪邊隨 珍重瑤篇遠 **琅琅詞賦動江關昭諫才名許塾攀少事回思真轉** 不開四珍席小初約設席陳園 國 [仮 皆 學] 黍相邀趁晚飧人 不見各蒼顏傳經君聚公超市筧句余逢飯顆 答羅秋浦 四四 地有 集小田園次韻 相寄和歌聊逐鴈聲還 雪 尺阿草堂遺詩卷尺 月俗佛伍裹卿七十壽辰置酒招同兒輩 居畫者 園任子花前倒 酒樽初 聞還過柳渡叩柴門軒窗盡敗宜長 八世華筵介眉壽今君真覺局新 月零塔而今繼者稀 擬荷亭投竹 游雪居 瞬

六旬又胚幾光陰搔首蕭蕭雪影侵徙宅喜能離 翻 出城便似入山深 月新派 無須嘅斧 移 和未裁沈 居 日雨淋 一鑑波 沼適成 一部適 胸淘江 事兼懷 約郊居賦 寒香初種梅三徑烟翠斜欹竹 2他華髮不勝簪 樂 伍 鄰 要 園借不妨成 有行窩 **次伊雲卿韻 卜宅陶潜句若** 卿 七首 傲霜 尚倚數叢 涉地 何 幽真 遠

盐室人都學海鷗中央我亦任 只愁漂沒半床 縛柴門作 巷家家水半屏藕塘荷 佛屋作 船來賣荔枝 枯 江水最深北江隄叉嬇千金漫憂滄海桑田 付逝 一尺岡草堂遺詩を小 幽 廬咫尺 **淹地**懷近 雖 被三 惟半 五 尚高柯小園草木吾 訓 枝所 熟種 耳頼 一沈浮鄰翁八市求鹽米 起居身外知君 雕 夕陽斜處炊 俱

轉使陽侯歸去難時十日洪流尚渺漫問 且任藕花先放了收成終得依梅他日許為兄只同老圃 等問竹杖 慮 ·籬 初夏種秋英玉盞金盤不記名傍石早應 種菊次韻 、間易陸沈 我頻來沉值 内 皆 者 何 事 事 重陽菊正開気祲 胸村韻 比春耕 塞虎 細民事で H 、柴桑隱者

練門 搦意無着閉 飄 汝健遊 **百往今來君莫問敢題** 示維摩疾幽踪久未尋乾 含餡樂 風度神仙 題 和 楊椒坪春 身 陳香根患疥不出之作 曲清溪水搖漾波光十 讀有 劇 プラ両生堂直許安了 書係 門 知 春 郑惟勞捧盌人 似碧柳 能任真忘懷 溪照影圖 正深皮毛任掻抑芥蒂 一糕字便詩 初垂 坤 未君 有瘡盾身世足呻吟 餘里中有高 日睛桃花萬片 納 姬 卧如晦 不存心 朝痂脱盡 自鳴晨 八楊義 倘 和

亦牆十餘卷 里煙波未覺遙閒雲 冬日過 」盡

達 僧恰早潮滿 琴楊椒坪何 長如昨舊揆上年年拄杖行 册至欣 水遥 トコセジョラタノ 椒 難同明月舉杯邀 坪 相 竟叔 山邱璘 許相邀游縣適體於 歸點綴置身邱堅足消 一人之招得 卿同集諸子索 不須待飽伊蒲饌塵 欲呼鴨激 連日詩 和 東

時復兵銷罷射潮 載 袖推 野叟 **俄鷲相見遙僧廬邂逅省柖邀跡如** 符 椒 子琴司馬見和三疊韻奉答 忽 摇 人同草堂遺詩卷八 舟來法書名畫儲藏為評 雨恐不能赴 匈懷陶寫詩書畫足抵樽中 日陽春叉煙景從君溪上看 地近便 故遺東風着意 草堂 來禪楊坐君主 椒 坪之 生韻 恠 竟 海 書讀 韻 何原田 澆 酒 幢 桃 畫藝苑 却 開 焼 局

寒雨連江近亦遙樽罍恐負故人邀朔風跋扈廻孤 須灌頂寒卿七十一拔砌我雜喜見春新恰歲新元旦山春數尋得禪樓避俗塵辛盤栢酒雜 煙靄冥濛急落榭眼掰生花還黯黯心旌不定佝搖 小園却喜回冬早芥圃薑畦不 湘老薌翁趁我肠呼舟同載荔枝灣乘潮權過 **変看潯峰幾疊** 呼舟 丙戌元旦集萬壽禪院 Ш 雜前陳漫言天老同 同吕拔 用澆 者可笑也 君值 湖伍襄卿

爭得別身嵗月長佳日便來尋舊約豪懷不肯覓春光 誰知野水寒烟遍勝似樓臺金碧時遺址空間着 座對庭槐 日前 再集酒後呼舟同訪海山 稱舉觴深深花木愛禪房竟扶病足蹣跚至 アラ田単位間市省 **騰意曉起題詩寄草堂** 與期醉來乘興復何之枝頭好鳥春相喚 更移小院幾家方綺麗荒塘 日三集喜香根至越日寄此 疾 根以 .仙館舊址 벍 頃但藩籬

緱嶺笙吹八寂寂只有逸老能欨門坐 企 共泛輕舸乘朝暾朔風寒雨復不避拚命似嗜烹河豚 荔灣買醉頗有園 竹杖相扶過野橋 吾家香老愛幽厰到此喜若逢仙源春秋佳日輒嘯 不須石磴經幾盤 里山 丹妙訣皆卮言排雲蹈浪後先至竹間觴咏當前 冬日昌丽赴香根小蓬仙館之招次何淡腴韻 仙豈有骨靈芝是草那須根波 村路未遙新睛峅柳曉烟消老夫罾脚今差健 ナト軍生は言名ブ 人境或尚車馬喧隔江仙都在 舟蘯漾已渡海萬花環繞都成村 ·酣檐際雨聲 江快哉載斗 þ 卒 地

算 **重溟戰 具日** 局設員可此雷符侯任之 符子琴 夜長風氛耐銷讀畫談詩還 間當 傍 寺 氣摧喪曩年 アンコーニャニューラン 车 司馬置 何 興闌 不戦 烽燧 屈 此觀留與我輩今日 呼權各歸去天 魚雷局歸成長句為謝 人本 魚雷 傳海疆備繕戈矛 何壯指揮談笑聾呼 聖德有備無患 **灶樓置** 方側黃金 嚴隘 碎龍宣 魚雷 化海幢 局

志酒關插 開征權浮雲別舊儔他年有鱸膾 嶽歸來 **衰翁亦與傾家 釀開窗極** 示 送何一 烟蘿 椒 坪屬題介祖看 劍送 不看 載胡爲復遠遊往尋釣龍石重 我閒 起福州 我歸落 縱跡 邱 日沙邊起漁唱 山遺照二絕句 壑也堪攀笑 巖岫閒頗覺誠齋未 目 烟波平 風利好回舟 他豪語徒矜 城郭江 子 射鷹樓 尃

邊雁聲 偶拾羅浮瑶草還尋蒲澗 或荷笠曉起 陔春日 晙九 拾瑶草楚客餐落英君子抱 雪鳩花圖爲楊 潘鴻軒文學百果圖歌 題禮堂 プラ州東岩町寺学へ 常攜筐 畹秋露凉 蹮曉 采蘭遺像 椒坪 乐采欲遺 江鷗廻旋 更從蕭艾中識此空谷芳科 題 一龍美 附窗夜凉獨坐 霜前露外 雅懷 人思西方 一突幽香

秀語清詞復竒肆護持先蹟重 青點染時游戲與來百果又 生傳家尚 密望復 應比 不啻楊字志從來畫 生抱高寄百篇斗 一月 日王 生以言名 我題 見收丹荔黃蕉俱位置南方盡入稽含狀 風雅哲子賢 奇越横 妙 孫俱令器 一史所無有求之 酒 **畫兒其形獨** 生難比例我聞逸少嗜種 八成圖 、共貴 此卷什襲藏之 蘭孫才高尤類 王 顆 有善書傳後 金枚 園叟亦不 <u>.</u> 非 最緘

通商行 陛列諧疇 良吾家上 心悅增以位 前代 威 何自 漸遇 門之所は宣遣前後で 史 宫闕 至 感遠抱 遐 泰 郎 初 鄒衍之 班 西駢 方皇華特重使 緍 器量宏豁 行肅然奉 朝覆 市 海疆 隘 無外 臣選搜 命 掌心 遠 懕 擇時彦 陬海澨 來矣 達 可 求 求 如 量 廷

得瞻 職 此 訪政俗 年復命歸 **逃**雖 格 冠 誦 頗初創 識 别 勤 否腻 同 所 聖德敬 對 万宝生以言名人 非常 喜邦 Щ 接 \prod 喜欲 君 作老歸 此使 敷 里道 域 悅服豫且康禮 奏核 非能 以 狂 使 外 臣 付查 要隘倉廩食貨 日踵往重溟絕域 詳 江長傷 笑彼把酒 畢雍容就 帝嘉其勞 時 馭有 厢 顯 館 還 胍

我亦曾來石竈遊據縣相對酌清流 煮石仙人住石盆稚川丹竈亦山南笑渠爐火無消息 披圖今覩浮山色陡憶前塵四十秋 不若從君作茗談 **法好招涼脩竹不受暑窗外忽** 芭蕉修竹便面 〉 繞出碧山西山下 題畫 題張介如石竈烹茶圖 人尺岡草堂遺詩卷八 尺佇看共球大小成來王 面溪莫放扁舟過 傷一壺同醉於此 未余與黎僔石 便愛汝

去滄浪 空江秋色 躑躅頻年 **飛猛才豪易語言吾家無尸** 短轅 低 |登高次譚形 **祈地哀歌** 、詩稿屬為點定因 古看渠 卷存 一部韻 題 歸 櫂

廃 萸向鄰園感與廢山仙館今皆故趾矣劉王亭苑早 隔江山色送秋來招邀舊雨還今雨爛漫深杯與逸

尺岡草堂遺詩卷之八終					尺 尺 阿 草 堂 遺 詩 卷 八 —
男行昌校字					